

# 種子産地強化計画

計画(変更)策定年月日	平成31年3月22日(令和元年9月7日)
市町村名	深谷市
計画主体名	花園農業協同組合(武蔵野営農組合)
計画主体代表者名	松本 博道
住所(主たる事務所)	埼玉県深谷市小前田1169
電話(主たる事務所)	048-584-2166

## 目 次

- 1 種子産地の現状と課題並びに将来方向
  - (1) 種子産地の面積及び戸数
  - (2) 産地の課題
  - (3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方
  
- 2 当該種子産地における具体的な目標
  - (1) 種子生産者数
  - (2) 生産性の向上
  
- 3 目標実現のための方策
  
- 4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

1 種子産地の現状と課題並びに将来方向

(1) 種子産地の面積及び戸数

	生產品目 及び品種名	種子生産 面積 (ha)	うち		
			認定農業者 (ha)	種子生産 農家戸数 (戸)	認定農業者 (戸)
計画策定時 (平成30年度)	六条大麦 (すずかぜ)	3.5	0	5	0

(2) 産地の課題

- ・種子生産農家の高齢化が進み、種子生産体制の維持に不安がある。
- ・栽培管理機械が老朽化しており、作業効率が悪い。
- ・種子生産に係る作業が他品目(一般六条大麦、小麦、大豆)の管理作業と競合し、双方の適切管理が難しく、収量・品質が不安定である。

(3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方

- ・機械の導入を契機に、種子生産農家や近隣農家の子弟等に種子生産作業への参加を促す。
- ・種子生産に取り組む集落営農組織の麦・大豆の生産性の向上(適期作業)による経営の安定を図る。

2 当該産地における具体的な目標

(1) 種子生産者数

	種子生産 農家戸数	うち、主たる 生産者が 20代の農家	30代の農家	40代の農家	50代の農家	60代の農家
計画策定時 (平成30年度)	5				1	4
1年後 (令和元年度)	5				1	4
2年後 (令和2年度)	6			1	1	4
目標年度 (令和3年度)	7		1	1	1	4

(2) 生産性の向上

区分	具体的な内容	数 値 目 標			
		計画策定時 (平成30年度)	1年後 (令和元年度)	2年後 (令和2年度)	目標年度 (令和3年度)
労力削減	機械導入による は種作業時間の 削減	2.4h/ha	2.4h/ha	1.2h/ha	1.2h/ha

注:各項目の記載事項については、別記1の「2 当該産地における具体的な目標」を参照

### 3 目標を実現するための方策

	具体的な取組内容		
	1年目(令和元年度)	2年目(令和2年度)	目標年度(令和3年度)
種子生産者数	・種子生産農家等の子弟等に種子生産作業等の手伝いをしてもらい、種子生産管理の流れの理解を促す。	・種子生産農家等の子弟等に種子生産作業等への参加を促し、種子生産技術の習得を促す。	・種子生産農家等の子弟等を含む種子生産体制を軌道に乗せる。
生産性向上	・機械導入後の作業体系について検討する。 ・機械(トラクター、は種機、ハロー)を導入する。	・は種作業を連携して行い、効率化を図る ・ ・	・作業体系を随時見直し、改善する。 ・ ・
その他	・ ・ ・	・ ・ ・	・ ・ ・

(参考)必要とする助成措置

導入予定年度	相手先	具体的な取組内容 (施設・機械名等)	規模・金額
令和元年度	武蔵野営農組合	トラクター	87ps 8,336,844円
令和元年度	武蔵野営農組合	ドリルシーダー	2.5m 2,354,832円
令和元年度	武蔵野営農組合	ディスクハロー	2.5m 2,031,480円

### 4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

留意している事項、方針	・種子生産集落営農組織の運営を支援し、経営の安定を図る。 ・ ・
-------------	--

注:種子産地の若返りを推進するに当たって、目標の実現のため産地として特に留意している事項等を記入する。